

地域における公益的な取組 事例

社会福祉法人 ふじの里

| | |
|------------------------------|--|
| 活動名 | 福祉有償運送サービス ふじのはな号 |
| 活動の分類 | 地域における公益的な取組 地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援 |
| 対象エリア | 藤島地区 |
| 対象者 | <input type="checkbox"/> 対象エリアの住民 <input type="checkbox"/> 子ども <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 生活困窮者 <input type="checkbox"/> 卒園生・退所者 <input type="checkbox"/> その他 () |
| 頻度・日時 | 月曜～金曜 (ただし 1月 1日～1月 3日を除く) 午前 9 時 00 分～午後 4 時 |
| 活動で連携している団体等 | 法人内事業所 |
| 開始時期 | 令和 3 年 9 月 開始 |
| 活動の概要 ※別紙添付も可 | 障害者や高齢者など一人で公共交通機関を利用することが困難な方を対象に、通院等を目的に有償で輸送サービスを提供する。 |
| 活動の背景・テーマ ※取組に至った経緯 | 路線バスが通らない集落が多く「年金が少ないため遠方への通院ができず困った」「認知症になっても車の運転を続ける方の対応に苦慮している」「障害があり単独でタクシー等の公共交通機関を利用する事が困難」等、地域包括支援センターや居宅介護支援センターから地域の方が困っているとの声が上がったことから従来のタクシー等による輸送サービスの補完、公共交通機関を確保する観点から福祉有償運送サービスを実施するに至った。 |
| 活動による効果・影響 ※地域の反応、職員への影響等 | 利用者(登録制)には独居の方も多く、一人では公共交通機関を利用できず日常生活に欠かせない定期通院や金融機関への外出にも支障があった方へドア・ツー・ドアの個別輸送サービスが提供できている。福祉有償運送運転者講習を受講した法人内の介護資格を持った職員が運転業務にあたっており、安心安全に利用できるサービスとして定着してきている。 |

取組の様子

